

学校だより 12月号2

令和5年12月15日(金)

「誇・光・力」錦江中!



すべての人が幸せを感じて生きるために

校長 平國 弘明

数日前、ふとテレビを点けると、「ろうなん」という番組をやっていた。特に観ようと思った番組ではなかったのだが、内容が気になってしばらく観ていた。この番組はNHK教育テレビで放映され、「ろう(耳が聞こえないこと)や難聴の皆さんの文化や声を、より多くの人に届けたい」という趣旨で制作されている番組である。その番組にろう者のご夫婦が出演されていた。お二人の間には、耳が聞こえる娘さんがいらっしゃる、あるとき、周囲の方から、「娘さんは耳が聞こえるんですね。よかったですね。」と声をかけられたそうである。そのとき、返しはしなかったものの、その言葉に大変激しい怒りを覚えたと話されていた。声をかけた方は、正直な思いを伝えられただけなのかもしれないが、言葉を足せば、「ろう者でなくてよかったですね。」ということになり、ろう者を否定、差別していることなる。もしくは、「ろう者は今の社会では苦勞する。だからろうでなくてよかったですね。」なのかもしれない。いずれにして、ろう者を肯定している声かけではない。その場にいたら私はどんな声かけをしたらと改めて考えさせられた。

私たちは、「勉強ができる人はすばらしい」「運動がうまい人はすごい」など口にしたり、思ったりすることがあるが、裏を返せば、そうでない人はダメと言っていることに気づいていない。勉強ができるとか、運動がうまいというのは、人の資質の一部であって、それだけで人の評価が決まるわけではない。さまざまな学びや人との出逢いを重ねていくと、人をいろんな視点で総合的に観て、「すばらしい人」と見ぬく目も育っていくと思う。

番組に戻ると、ろう者は、社会を生きていく中で、苦勞や壁がまだまだ多く、そこを変えていこうとする取組も紹介されていた。

障害のある方が劣っていたり、落ち度があったりする訳ではない。このような方々が、健常者と同じように生活できる環境や社会をつくっていくことが我々に求められている。現在の社会は、まだ、すべての人が幸せに心地よく生活できる環境に成熟してはいない。

まずは、自分たちに何ができるかを考えて取り組んでみよう。例を挙げれば、生徒会が取り組んでいる募金活動。1人1人の善意が、支援を必要とされている方々に、「もの」「こと」として届けられている。ときに道路の整備や車椅子、救急車両等の購入に充てられる募金もある。だから募金もりっぱなボランティア活動、助け合い活動と言える。もっと簡単な行動もある。「ありがとう」「ありがとうございます」の言葉掛けである。レジで支払いをしたとき、バスから降りるとき、何かをしてもらったときに、感謝の言葉を伝えよう。そのほか、互いに気持ちの良くなる言葉を掛けることも、互いに幸せを感じることに繋がっていく。

改めて、世の中を進歩させることに学校、生徒会、個人、みんなで身近なことから取り組んでいこう。

11 住み続けられる
まちづくりを



3 すべての人に
健康と福祉を



新生徒会の紹介

第17代生徒会スローガン

Challenge Everything ～可能性への挑戦～

会長		
副会長		
書記		
会計		



専門部	部長	副部長
学習・図書部		
文化部		
環境部		
保体部		

2学期保護者学校評価全学年%表示

2学期 学校教育等に関する評価(全学年保護者)回収率84%

		%					
		4	3	2	1	4+3	2+1
学校・生徒・家庭・その他について	1 生徒は、学校へ行くことを楽しみにしている。	36	45	12	7	81	19
	2 教職員は、分かりやすい授業に努めている。	16	76	7	1	92	8
	3 生徒は、元気で明るいあいさつができる。	20	62	15	3	82	18
	4 生徒は社会や学校のルールを守り、家庭では子どもの基本的な生活習慣の育成に努めている。	19	71	9	1	90	10
	5 家庭では生徒のネット・スマホ等の利用に関してしっかり管理できている。	16	53	30	1	69	31
	6 生徒が家庭で本を読む時間を設けている。	6	28	46	21	33	67
	7 生徒は家庭学習を90分以上行い、家庭で見届けている。	11	33	44	12	44	56
	8 生徒は、地域行事の参加や地域のお手伝いを積極的に行っている。	15	39	36	10	54	46
	9 生徒は、学校行事や部活動等に積極的に参加している。	53	34	9	4	87	13
	10 生徒は、学校からの配付物を忘れずに親に渡している。	33	38	22	7	71	29
	11 生徒は、学校生活について、保護者に話をしてくれる。家庭では、子どもとの会話の時間を大切にしている。	42	51	8	0	92	8
	12 家庭では、日頃から進路や将来のことについて話し合っている。	29	49	20	1	79	21
	13 学校は、学校の目標や方針などの経営及び学校の様子について、保護者にわかりやすく伝えている。	18	56	24	2	74	26
	14 教職員は、積極的に生徒と関わり、個に応じた指導を行おうと努力している。	22	63	10	4	85	15
	15 教職員は、保護者からの生徒に関する相談に真剣に応じている。	21	70	4	4	91	9
	16 学校は、校内の美化や施設・設備の環境整備や感染症対策を行っている。	28	66	4	1	94	6
	17 学校行事や学級PTA・授業参観等には積極的に参加するように心がけている。	26	54	16	4	80	20
	18 現在の学校に満足している。④満足 ③まあ満足 ②やや不満 ①かなり不満	19	67	10	3	87	13

一人1プランターと学級園 12/1
春に向けて生徒一人一人のプランターと学級園に苗を植えました。お花が満開になった錦江中を楽しみにお待ちしております。



錦江町の産業を学ぶ会 12/8

3年生の錦江町の畜産を学ぶ会が花ノ木家畜集合施設でありました。畜産に関する役場・農協の役割や和牛五輪など様々なことを学習することができました。

昼食もいただきました。おいしいお肉をありがとうございました。



校内長距離走大会 12/9

女子3km, 男子4km の道のりを駆け抜ける校内長距離走大会を開催しました。絶好のコンディションの中、最後まで精一杯走る姿に感動しました。沿道での誘導やご声援ありがとうございました。



【1月の主な行事予定】

- 9日(火) 3学期始業式・大掃除
- 10日(水) 第4回実力試験(3年)
- 13日(土) 土曜授業
- 16日(火) 全校朝会
鹿児島学習定着度調査(1・2年)
- 17日(水) 鹿児島学習定着度調査(1・2年)
- 18日(木) 学校運営協議会 家庭教育学級
- 22日(月) 私立高校入試(~27日)
- 23日(火) 学年集会 SC 来校
- 24日(水) 食に関する指導
- 26日(金) 新入生入学説明会
- 29日(月) 生徒会専門部会
- 30日(火) 生徒集会

よいお年をお迎えください。